



つくし通信

2023年 3月 第6号



日中の寒さもずいぶん和らぎ、春の訪れが間近に感じられるようになってきました。たんぽぽ組に進級する子、もう一年つくし組で生活する子、どの子ども園での生活を楽しんでます。まだ寒い日も続くので、健康管理には充分留意しながら、子ども達の成長を見守っていきたいと思います。



♪いっしょにあそぼ♪

保育士に追いかけて、喜んで逃げる子、自分なりのルールやストーリーを作って夢中で遊ぶ子、ひとり歩き、つかまり立ち、ずい這いやお座りが出来るようになり、喜び楽しんでいる子。遊ぶ様子は様々ですが、どの子ども段々とお友だちを意識するようになってきました。

「何して遊んでいるの?」とその姿をジーッと見つめたい、「どうぞ」と玩具を手渡したり、そっとお友達に触れて見たい、関わり方はそれぞれで、中には「どういたしまして」とお辞儀をする子や保育士がお友達に「〇〇できたね」と声を掛けると一緒に拍手してくれる子もいます。これからも色々な場面でのやりとりに言葉を添えながら、人と関わる楽しさがより一層広がるようにお手伝いしてまいります。



階段を上手に登って、2階学童部屋で楽しく遊びました。

☆一年間を振り返って～こんなに大きくなりました。☆

この一年は、子ども達一人ひとりが本当に大きく成長した一年でしたね。入園当初は、大好きなお父さんやお母さんと離れて過ごす環境にまだ小さい子ども達は、不安で一杯だったことと思います。でも少しずつ園生活や保育士にも慣れて、今では安心して過ごせるようになり、たくさんの笑顔を見せてくれます。また、お座りやハイハイが出来るようになったり、一人で歩けるようになったりと、一人ひとり日々すくすくと成長してきました。その貴重な姿を傍で見守ることができ、毎日、驚きと感動であふれています。最近では、お友達に親しみを持つようになり、自分から積極的に関わり遊んでいます。顔を見合わせては、嬉しそうに笑ったり手を繋いで仲良く歩きたいする姿はとても微笑ましいです。今までは保育士にやってもらっていた様々な事を「自分でやりたい」という気持ちが芽生えてきて、スポンの着脱など簡単な身の回りのことをやってみようとする姿が色々な場面で見られるようになりました。そんな「自分」という世界も日々成長していることを嬉しく感じています。これからも、子ども達の成長を保護者の皆様と共に、温かく見守っていきたいと思います。

保護者の皆様には、コロナ禍においてご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。



歌に合わせて、マラカス遊びを楽しんでいます。



ピクニックテーブルでごっこ遊びが楽しめるようになりました。

